

市第25号議案 横浜市公園条例の一部改正について

1 改正の理由

「子育てしたいまち 次世代を共に育むまち ヨコハマ」を目指し、子どもたちが安全に安心して遊べる環境を確保するとともに、多くの方が集い、憩う公園で、受動喫煙対策を進めるため、横浜市公園条例の一部を改正するものです。

2 改正の内容

市立公園内において禁止する行為として、「喫煙」を加えます。(第5条関係)

横浜市公園条例

(行為の禁止)

第5条 何人も公園において次の各号に掲げる行為をしてはならない。ただし、法第5条第1項、法第6条第1項若しくは第3項、第6条第1項本文若しくは第2項本文又は第7条第2項の規定に基づく許可に係るものについては、この限りでない。

- (1) 鳥、獣の類を捕獲し、又は殺傷すること。
- (2) 竹木を伐採し、若しくは植物を採取し、又はこれらを傷つけること。
- (3) ごみその他の汚物を捨て、その他不衛生な行為をすること。
- (4) 土地を掘りおこし、土石の類を採集し、その他土地の形質を変更すること。
- (5) 公園内の土地及び物件を傷つけ、若しくは汚し、又は原状を変更すること。
- (6) 公園に居住すること。
- (7) 工作物を設けること。
- (8) 土石、木材等の物件をたい積すること。
- (9) 広告物を掲げ、又は散布すること。

(10) 喫煙 (健康増進法(平成14年法律第103号)第28条第2号に規定する喫煙をいう。) **をすること。**

- (11) 危険のおそれのある行為又は他人の迷惑となるような行為をすること。
- (12) 前各号のほか、公園の利用及び管理に支障のある行為をすること。

※ 禁止行為に対しては、5万円以下の過料の規定があります。(第26条)

※ 条文中の「法」は、都市公園法(昭和三十一年法律第七十九号)のことを指します。

3 施行期日

令和7年4月1日

4 今後の予定

令和6年10月～ 公園が禁煙になることについて広報・SNS等や現地掲示による事前周知
令和7年4月～ 条例施行に合わせて、さらに巡回指導等により周知と注意を徹底

※ 本市全体での屋外の受動喫煙対策の取組については、引き続き、関係部署とも連携しながら取り組んでいきます。

5 市民意見募集の実施の概要等

(1) 実施概要

期 間	令和6年4月18日(木)～5月31日(金)(44日間)
主な周知方法	概要版リーフレット配架(各区役所、各区土木事務所、横浜市役所3階市民情報室、横浜市役所27階公園緑地管理課フロア、各区鉄道駅に設置されているPRボックス)、市ホームページ掲載
意見提出方法	電子申請システム、郵送、FAX、電子メール、持参

(2) ご意見件数

645件

(3) ご意見の内訳

ご意見の分類	ご意見数	割合
① 公園での全面禁煙を望むご意見	404件	62.6%
② 分煙環境の整備を望むご意見(公園の全面禁煙を望むもの)	63件	9.8%
③ 分煙環境の整備を望むご意見(②以外)	83件	12.9%
④ 公園を禁煙にすることについて否定的なご意見	57件	8.8%
⑤ 公園の禁煙に関すること以外のご意見	38件	5.9%

実施結果として、横浜市の公園での全面禁煙を望むご意見が、62.6%となりました

【参考】

(1) アンケート調査(令和5年7月から8月)

ヨコハマeアンケート、子育て世代を対象としたアンケート、公園愛護会を対象としたアンケート

- ・ 「公園を利用している際に喫煙で迷惑と感じたことがあるか」の問いについては、「よくある」、「たまにある」を選択したのが、eアンケートでは約6割、子育て世代では約8割、公園愛護会では約5割となりました。
- ・ 「公園内での喫煙について、どのようなことが迷惑と感じたか」の問いについては、eアンケートと子育て世代では「たばこの煙やにおい」と「吸い殻のポイ捨て」が、公園愛護会では「吸い殻のポイ捨て」が、特に多く選択されました。
- ・ 「自由意見」では、公園で何らかの受動喫煙対策を求める意見が多く寄せられました。

(2) 一部公園での禁煙の試行及び現地アンケート実施(令和5年10月から11月)

- ア 禁煙の試行結果**
- ・ 駅前に立地する藤が丘駅前公園や天王町駅前公園では、一定数の喫煙がありました。
 - ・ 天王町駅前公園では、試行中の喫煙者の数が大幅に減少しました。禁煙を周知した効果が一定程度あったものと推察されます。
- イ 現地アンケート調査結果**
- ・ 「公園を利用している際に喫煙で迷惑と感じたことがあるか」の問いについて、「よくある」、「たまにある」の回答割合が高かったのは、藤が丘駅前公園で5割を超える結果となりました。
 - ・ 従前から喫煙者が少ないこども自然公園では「ほとんどない」、「ない」の回答割合が8割を超える結果となりました。
 - ・ 「自由意見」では、公園で何らかの受動喫煙対策を求める意見が多く寄せられました。